



No.35  
2019.11.11



# シニアの学び舎

レイカディア大学だより

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています

## 第42期生入学式

ようこそ、レイカディア大学へ



あなたは、あなたの「発見」を！

10月1日県立長寿社会福祉センターで、滋賀県レイカディア大学第42期生184名(草津校、米原校合同)の入学式が行われました。冒頭、渡邊学長からは「本学の趣旨は、皆さんが社会参加の意欲を高め、地域の担い手としてのリーダーシップを学ぶ場であり、豊かな地域づくりを担う人材育成の場でもあります。当大学の魅力は『仲間づくり』です。多くの仲間と大いに学び、楽しみ、喜びを味わって下さい」と式辞を述べられました。引き続き三日月知事からの「二年間の学生生活を通じて幅広い知識を身に付け、新たな交流の輪を広げられ、地域づくりの担い手としての活躍を期待します」とのお祝いのメッセージが読み上げられました。

新入生からは、「卒業生の友人から情報をいただき、とてもやってみてみたかった陶芸を選びました。同世代の方々との仲間づくりが楽しみです」と。また「学生時代は畜産系の勉強をし、今は湖南省で農業塾に入っています。60歳退職を機に園芸を学びたく入学しました」とそれぞれの想いを語ってくれました。今年から卒業生がもう一度学ぶリカレントコースも新設され、学びに意欲いっぱいの方ばかりで、実り多い2年間になることでしょう。

(取材/近松 清司)

## 第40期生165名卒業

卒業後も地域に貢献！



クラス17人の仲間に支えられて

入学して初めて会う17人のクラスメート。何故か若年の私が学科長になり不安の出発でした。そして臨んだ学科長会。資料を見ると次年度総学科長。まさに「え〜」の状況でした。とりあえず1年間クラスをどのようにするかと考えましたが、これについては無用な心配でした。「学科長、学科長・・・」とクラスの仲間が私を引っ張ってくれ、クラスをまとめてくれました。あとは前年度総学科長の背中を見ているだけの1年でした。

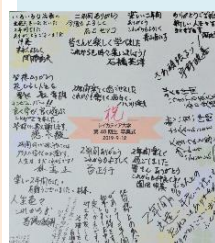
2年目には総学科長になりクラスの意見を聞きながら、学科長会に臨んでも各学科長に助けられ、「変えられるものは変えてみよう」「自分たちが在校生を中心に学校生活を考えたらいい」など力強いバックアップをもらい1年を終えました。微かな私が総学科長を務められたのは17人の仲間の協力と支援、そして各科学科長のバックアップがあったからで、感謝せずにはられません。今後は社会に貢献できればと考えています。

総学科長 乾 俊晴 (40期 園芸学科B)

9月12日、米原の県立文化産業交流会館にてレイカディア大学第40期生の卒業式が行われました。卒業生は、草津校米原校合わせて165名、うち皆出席者18名でした。式典では卒業証書授与式に続き渡邊学長の式辞、来賓の方々の祝辞をいただきました。

卒業生の健康づくり学科・橘幸子さんは、「課題学習で朽木の鯖街道を調査学習したことが一番楽しい思い出です。入学してからボランティア活動に興味を持ち、読み聞かせの活動を始めました。卒業後も続けたい」と語ってくれました。その他では「仲間と協力し合って学習に取組めた」「校外学習では様々な事に出会えた」「卒業後も地域に貢献したい」「レイカディア大学で学んで良かった。全てに感謝、ありがとう」などの声が聞かれました。

(取材/西嶋 正美)



卒業生皆さんの  
寄せ書き





楽しもう！ともに学ぶ ともに遊ぶ 仲間たち



# 大学祭

開催日：7月31日～8月2日



健康づくり学科



陶芸学科



地域文化学科



園芸学科



びわこ環境学科



猛暑の中、「楽しもう！ともに学ぶ ともに遊ぶ仲間たち」のスローガンのもと、草津校の大学祭が開かれました。8月1日には、在校生の家族・関係者、卒業生、地域住民の方々など多数の来場があり、たいへん賑わいました。ふれあいイベント・ステージ演芸・学習成果の展示・卒業生の展示など、実りの多い発表及び交流となりました。

(取材／仲谷 文夫)



恒例の「江洲音頭」太鼓・三味線と詩吟で鍛えた声！踊りの輪が出来、盛り上がりました。



よし笛 & ギター演奏

## ステージ演芸

歌って、踊って、笑って…  
レイ大は若い！  
とっても元気！



手話ソング



笑いヨガ & 脳トレ遊び



南京玉すだれ



詩吟の集い

## 初めての「シンポジウム」

主催：レイカティア大学  
草津校サポート隊  
場所：県立長寿社会福祉センター

## 豊かな高齢期の創造をめざして

6月25日

前向きなシニアの生き方の  
ヒントになれば！

「豊かな高齢期の創造」をテーマのもと、レイカティア大学草津校初のシンポジウムが開催されました。神部先生の基調講演とシンポジスト3名の方々の見事にマッチングした素晴らしい内容に感心すると共に質疑応答での活発な意見交換からも参加者の深い関心度が窺えました。レイカティア大学卒業生として有意義なシンポジウムとなりました。

(取材／西島 正美)

■講演：神部 純一 先生  
滋賀大学社会連携研究センター教授  
テーマ「豊かな高齢期をすごすために」



◇西村 明夫氏 (39期 地域文化学科卒)  
竜王町においてNPO法人「外出支援法人スマイル」の活動の発表。  
自分も生かされ、相手も喜び、世間も喜ぶ「三方よし」の精神。



シンポジストの発表



質疑応答

◇奥長 裕幸氏 (37期 北近江文化学科卒)  
仲間と創設した「みなよし会」の活動の発表。地域の担い手を目指した活動を展開し、仲間の輪と地域の輪を育てている。

◇山本 和男氏 (25期 園芸学科卒)  
70歳でマジックを習い始め、現在82歳。月2回びわこ大津館でマジック指導をしながらディサービス、児童クラブ、子供会等でボランティアマジックを行ない好評を得ている。ワンディファイブの実践。



# 地域貢献活動調査



## レイ大卒業生の地域貢献活動は毎年増加しています！！

滋賀県は、厚生労働省が公表している都道府県別平均寿命で、男性が全国1位、女性が全国4位であることは知られています。この長寿のヒミツは、①健康な生活習慣をもつ人が多い②生活環境が良いことが推察されています。サポート隊地域活動部会では卒業後の3年間毎年4月にアンケート調査を実施し、地域で活躍されているレイカディア大学卒業生の地域活動の実態把握と存在意義を明らかにするために行っています。

今回は平成28年29年30年卒業生について一年間の活動を調査しました。

なお、詳細はサポートの会ホームページにアップされていますのでご覧ください。

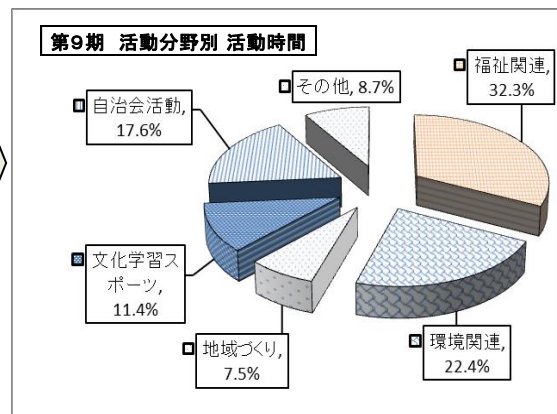
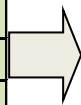
地域活動部会 部会長 野田 定 (38期 地域文化学科)



園芸クラブによる構内剪定作業

### 平成28年から3年間の活動時間推移

活動分野区分	平成28年	平成29年	平成30年
調査対象人数	370人	348人	340人
子育て・福祉関連	11,205	13,229	12,553
環境関連	8,741	9,389	8,725
地域づくり	2,913	2,127	2,914
文化学習スポーツ	2,871	4,075	4,445
自治会活動	5,581	5,757	6,842
その他	3,414	3,380	3,397
合計 (時間)	34,725	37,957	38,876



## 「サポートの会」だより

### 第10期の活動に向けて



### 第9期の活動報告

草津校サポート隊が開設されて10年が経過し、第10期を迎えるにあたって、その名称を「サポートの会」に変更することを役員会で承認頂きました。思いは、レイカディア大学の存続から、シニア大学としての価値を広める次のステップを目指し、在学生在が楽しく学べる場を事務局とともに作っていきたく考えたことにあります。あくまでも、先頭を走る組織ではなく、在生と大学を支える組織でありたく、隊長から代表への名称変更も行っています。新役員の方皆さんとも忌憚のない意見を交わしながら、これまでの活動の良いところを継承し、時代の変化に対応して、同窓会・えにしの会をはじめ関連する団体との連携も大切にして取り組みたいと考えています。



10月1日より  
「サポートの会」に  
改名しました

第10期サポートの会 代表 一色 実 (39期 びわこ環境)

レイカディア大学と在校生へのサポートについて、先輩方の築いてきたレガシーの活用とそれぞれの工夫で、やりがいのある充実した活動を目指して関連組織と連携し、地域へのアピールを心がけて活動しました。大きな項目は学生募集と大学祭のサポートです。地域貢献活動アンケートについては、更に地域へのアピールに努めていく必要があると考えています。会議資料はクラウドを利用し事前情報共有に努めノーペーパーとしました。又、サポート隊として初めてシンポジウムを開催しました。高齢者の生き方についてシンポジストに発表していただき参加者と共に考えたことは非常に意義があったと考えています。

最後に、卒業生が地域においてアクティブシニアとして益々活躍していくべきであると考えています。更に、来期は記念の10期になります。「サポートの会」が更にレイカディア大学から期待される存在になることを祈念します。

第9期サポート隊 隊長 西澤 幸夫 (38期 園芸A)

発行：滋賀県レイカディア大学草津校サポートの会

レイカディア大学検索

編集：草津校サポートの会広報情報部会  
〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138  
県立長寿社会福祉センター内  
TEL：077-567-3901 FAX：077-567-3906  
<http://lacakusatsu.com/1-supportai/index.html>  
印刷：ねっこ共働作業所



#### 編集後記

10期サポートの会がスタートし、広報情報部会も新体制で「レイカディアだより」発行に取り組んでおります。

レイカディア大学の素晴らしいさをこの広報誌を通じて、より多くの方々にお伝え出来るよう紙面づくりに励みたいと思います。

(M・M)

